

【NEWS RELEASE】

2020年11月2日

各 位

株式会社三井住友銀行

指定駐車場への専用カーシェア車両の配置について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、三井住友銀行が指定する駐車場において、タイムズモビリティ株式会社（以下「タイムズモビリティ」）が新たに開始する「配車型カーシェアリング」サービスを導入します。タイムズモビリティが「配車型カーシェアリング」サービスを提供するのは今回が初めてです。

三井住友銀行では、2016年より営業車両のカーシェアリング車両への切替を順次行っており、これまで約700台を切替え、現在約1,000名の従業員が利用しています。今般の「配車型カーシェアリング」サービスの導入によって、カーシェアリング車両をいつでも利用することが可能となり、一層の生産性向上に加えて、営業車両保有に伴う固定費を変動費化することで、更なるコストの最適化を見込みます。

タイムズモビリティでは、2019年より本サービスのベースとなるモビリティサービス「タイムズカー※1」を本格展開されております。この度の新しい取組は、「企業※2」が提供する駐車場にタイムズカー車両が配備されるものです。サービス開発の背景には、働き方改革に加え、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響による働き方の多様化の進行があります。

三井住友銀行では、今後も新しい取組に積極的に取り組んでまいります。

(※1) タイムズカーについて

レンタカーと同程度の価格で、カーシェアのように手軽に使えるモビリティサービス

(※2) 企業について

車両の配備場所となる駐車場を有し、タイムズの法人専用カード「タイムズビジネスカード」の新規または追加で契約する企業。

【参考】タイムズモビリティ株式会社 プレスリリース

<https://www.park24.co.jp/news/2020/11/20201102-1.html>

以 上